## 令和6年度 ポラリス保健看護学院 学校運営評価

当てはまる3、やや当てはまる2、当てはまらない1

			自己評価	外部評価
項目	No	内容	平均 (前年度)	平均 (前年度)
	1	教育理念ならびに教育目標が教職員・学生・保護者等に周知されているか。	(137 + 62)	(119 1 (22)
教育理念 教育目標	2	教育目標に、養成する看護師が卒業時においてもつべき資質を明示している。	3. 0 (3. 0)	3. 0 (3. 0)
	3	卒業時の到達状況を分析し、教育活動にフィードバックしている。		
教育課程	4	教育課程は、教育理念・教育目標と一貫性がある内容になっているか。	2. 8 (2. 8)	2. 8 (2. 9)
	5	定期的に教育課程の評価を組織的に行い、時代の要請、変化に対応したあったものに修正しているか。		
	6	授業概要(シラバス)は学生が授業内容を理解しやすく授業内容と一致しているか。		
	7	学生に単位認定のための評価基準と方法を公表しており、かつ、評価が公平性・妥当性が保たれているか。		
	8	実習目標に沿った病棟の選択および学習環境・指導体制が整っているか。		
	9	実習における患者への倫理的配慮に関するガイドラインを作成し、患者等の同意を得た上で実施しているか。		
	10	学生指導において人権への配慮がされているか。		
	11	効果的な授業運営を図るため、適切に時間割を調整しているか。		
教育活動	12	授業内容や指導方法が学生レベルに合うよう工夫し改善しているか。	2. 8 (3. 0)	2. 8 (3. 0)
	13	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか。		
	14	成績評価の不合格の要因分析を教員側と学生側とで実施し、対応策を講じているか。		
	15	授業評価の実施・評価体制はあるか。		
	16	教員の指導力育成、能力開発のための研修等が行われているか。		
学修成果	17	就職率の向上が図られているか。	2. 7 (3. 0)	2. 7 (3. 0)
	18	国家試験合格率の向上が図られているか。		
	19	退学者の低減が図られているか。		
	20	卒業後のキャリア形成に係る情報提供相談及び支援をしているか。		
	21	法人の事業計画に沿った学校の運営方針が策定されているか。		
学校運営	22		2. 8 (2. 7)	2. 8 (2. 9)
		事業計画は教職員に理解され、個人目標管理は機能しているか。 運営組織や意思決定システムは明確で効率的になっているか。		
	23			
	24	組織間、各部署間の連携は適切に図られているか。		
	25	教育活動等に関する情報公開が適正にされているか。		
	26	情報システム化等による業務の効率化が図られているか。		
	27	学生、非常勤講師、教職員の個人情報保護の対策がとられているか。		
	28	災害など非常時の危機管理体制が整っているか。		
学生指導	29	自己評価を実施し問題点の改善につとめているか。	<del>                                     </del>	
	30	進路・就職に対する支援体制は整備されているか。	3.0 (3.0)	3. 0 (3. 0)
	31	学生相談に関する体制は整備されているか。		
	32	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか		
	33	学生の健康管理を担う体制は整備されているか。		
		保護者と適切に連携しているか。		
教育環境	35	施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか。	3. 0 (2. 8)	3. 0 (3. 0)
	36	ICT教材を活用した授業ができるよう、ICT環境を整備されているか。		
	37	図書室は適切に整備されているか。		
	38	学生が休息、親睦、交流等を行うスペースが設けられているか。		
	39	コロナウイルス感染症対策は整備されている。		
	40	学校運営などに学生の意見が反映されているか。		
入学	41	教育理念・教育目的との一貫性から入学者選抜についての考え方を述べているか。	3. 0 (3. 0)	3. 0 (3. 0)
	42	入学者状況、入学者の推移について、入学者選抜方法の妥当性及び教育効果の視点から分析し、検証しているか。		
	43	学生募集活動は、適正に行われているか。		
	44	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか。		
卒業	45	卒業生の就職先での評価を把握し、問題を明確にし、教育を改善するために、就職先との情報交換や調査の実施などができる体制が整っているか。	2. 0 (1. 6)	2. 0 (2. 0)
	46	卒業生の活動状況を把握し、統計的に整理し、教育理念、教育目標、授業の展開に活用しているか。		
	47	卒業時の到達状況を捉える方法が明確であり、それを計画的に行っているか。		
社会貢献地域貢献	48	社会との連携において、地域のニーズを把握し、看護教育活動を通して地域社会への貢献を組織的に行っているか。	3. 0 (3. 0)	3. 0 (3. 0)
	49	養成所の教育活動について、地域社会のニーズを把握する手段、養成所から地域社会へ情報を発信する手段を持っ		
	50	ているか。 地域の特徴を把握し、地域内における諸資源を養成所の学習・教育活動に取り入れているか。		
	51	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか。		
国際交流	52	子生のホノンノイノ 石動を突励、又接しているか。   国際的視野を広げるための授業科目を設定しているか。	1. 6 (1. 6)	2. 0 (2. 0)
	53	海外からの帰国学生や留学生の受け入れ体制があるか。		
	54	留学や海外において看護職に就くこと等を希望する学生に対応できる体制があるか。		
		新子で借外において有護権に基へこと寺を布室する子生に対応できる体制があるか。 教員の研究活動は保障されているか(時間的、財政的、環境的)されているか。		
研究	55		3. 0 (2. 0)	3. 0 (2. 3)
	56 57	教員の研究活動を助言・検討する体制が整っているか。  研究に価値を置き、研究活動を数量相互で支援し合う立い的表地が差成所にあるか。		
	57	研究に価値を置き、研究活動を教員相互で支援し合う文化的素地が養成所にあるか。		